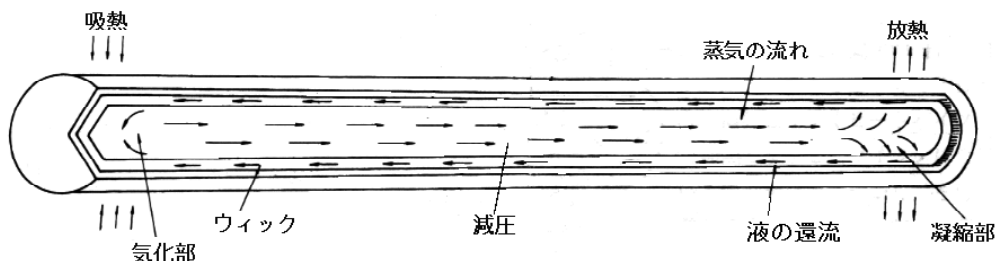




熱伝導性に優れた ヒートパイプ

冷却回路の設計しにくい部分の除熱に効果を発揮します。



ヒートパイプは内壁にウィックと呼ばれる毛細管作用をする構造を持ったパイプに適量の作動液を封入し減圧密封したものです。

ヒートパイプの一端（吸熱側）に熱が伝わりますとウィック内の作動液が熱を奪って蒸発し気圧を上げますのでもう一端（放熱側）の気圧の低い方に蒸気は流れ熱を放出して凝縮します。凝縮した作動液は再びウィックの毛細管により吸熱側へ還流しこの **蒸発→凝縮→還流** のサイクルが極めて早く行われるのがヒートパイプの特長です。

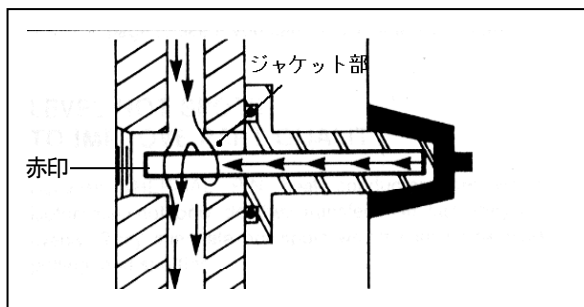
《 特 長 》

- ◎ 熱応答性が極めて高い。
- ◎ 均熱性に優れ安定している。
- ◎ 能力劣化が殆どない。
- ◎ スケールの附着なくメンテの必要ない。

《 仕 様 》

- ◎ パイプ材 …… 銅クロームメッキ。
- ◎ 温度領域 …… 常温～120℃

《 採用一例 》



1. ヒートパイプを設置する穴は、0.1～0.2mm 大きく加工しサーモグリスを使って挿入して下さい。
2. ヒートパイプの長さは吸熱部 × 2 倍の放熱部を設けて下さい。
3. ジャケット部はヒートパイプ径の 2 倍以上の径にして下さい。

《 標準サイズ 》

長さ φ	(この間5mm 飛び)				
	50	150 まで	185 まで	300 まで	350 まで
1.5					
2.0					
3.0					
4.0	1 本				
5.0	(3,000～5,000円)				
6.0					
8.0					
10.0					
12.0					

- ◎ 上記以外の寸法が必要な場合は御相談下さい。
- ◎ 「長さ」のみ対応可能です。
- ◎ サーモグリス …… ヒートパイプと金型との熱伝導を良くする為に
ご使用下さい
30g 1,500円

